

DEREK PRINCE
MINISTRIES INTERNATIONAL

ディボーション

父のもとに導くもの

聖霊を通して神にアクセスすることができます。



日 1970/365
Declaring God's Word
著者 デレク・プリンス

イエスは、

> 「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです」（ヨハネ１４：６）

と言われました。この聖句は、伝道するときにもよく引用されます。しかし、その意味を深く考えてみたことはあるでしょうか。「道」とは、目的地に導くものです。道自体は目的地ではありません。ですから、イエスが、「わたしは道です」と言ったのは、私たちを目的地に導くために来た、という意味です。

イエスは私たちをどこへ連れて行くのでしょう。イエスはこう説明しています。「わたしを通してでなければ、だれも父のみもとに行くことはできません」（６節）。つまりイエスは、「私は父への道であり、父を啓示している者だから、わたしを見た人は、父も見たのだ」（７-９節）と言っているのです。

> また、キリストは来て、遠くにいたあなたがた〔異邦人〕に平和を、また近くにいた人々〔ユダヤ人〕にも平和を、福音として伝えられました。このキリストを通して、私たち二つのもの〔ユダヤ人と異邦人〕が、一つの御霊によって御父に近づくことができるのです。（エペソ２：１７－１８）

再び、神の三位一体のすべての人物がその一つの節に含まれています：子を通して、霊によって、父に。ですが、父が目的地です。父を省くと、その節は無意味になります。最終的な目的は、父を明らかにし、私たちを父のもとに導くことです。その目的の達成を途中で止めてしまうと、イエスが来た目的を見失ってしまいます。

主よ、あなたのもとに来ることができることに感謝します。イエスが私たちを神に導くために死なれたことを宣言します。私は聖霊を通して神にアクセスすることができます。アーメン。

© 2008 - □□□□

ディボーション ★
原稿: WD-B097-222-JPN
最終更新日: 05 Oct 2026
ウェブサイト: Derekprince.com/ja/resources



© 2008 - □□□□